

平成22年 3月 8日

お知らせ

資料配付先

・三次記者クラブ

三次管内に災害対策車（排水ポンプ車）が新たに納入され試運転を行います。

平成22年3月24日（水）三次河川国道事務所管内に災害対策車（排水ポンプ車 30m³/min級）が新たに納入されます。

この排水ポンプ車は、災害時には三次河川国道事務所管内のみでなく昨年山口であったような豪雨災害等が発生した場合の災害支援にも使用される予定です。

なお、当日14:00より（雨天決行）安芸高田市吉田町常友吉田出張所前の太迫川と江の川合流部常友岩之城排水機場横において、市民の皆様をお招きし動作テスト（試運転）及び排水ポンプ車の操作説明を行います。

○排水ポンプ車（30m³ / min 級 水中ポンプ式）

総排水量 : 30m³ / min（全揚程10mにおいて）

排水運転時間 : 連続運転48時間以上

全長 : 8,430mm

全幅 : 2,370mm

全高 : 2,700mm

車両総重量 : 9,650kg

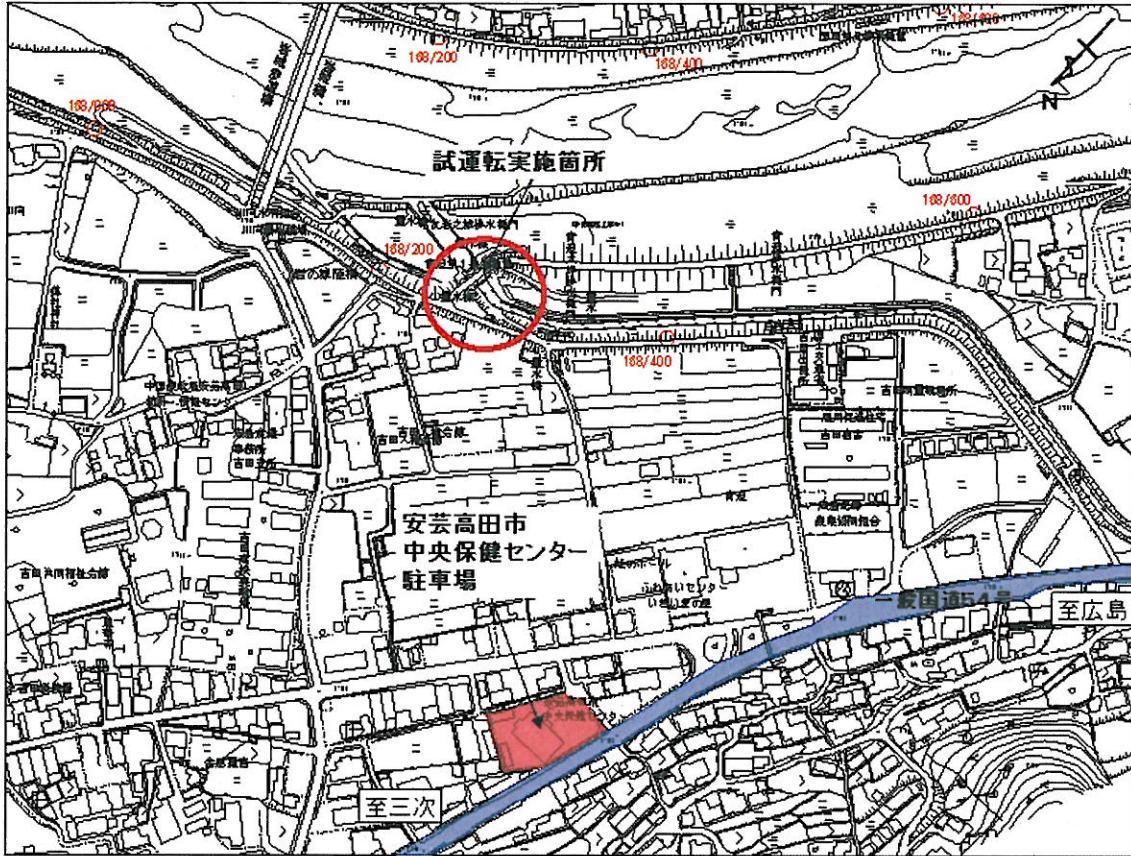
排水ポンプ : 水中モーター駆動ポンプ φ200mm 7.5m³/min 4台 35kg/台

排水ホース : φ200mm × 20m × 2本（ポンプ1台分当たり）× 4台分

φ200mm × 10m × 1本（ポンプ1台分当たり）× 4台分

排水ポンプ車の能力は、このポンプ車1台で小学校のプールの水（25m × 13m × 1m）を約11分で満水にすることが出来ます。



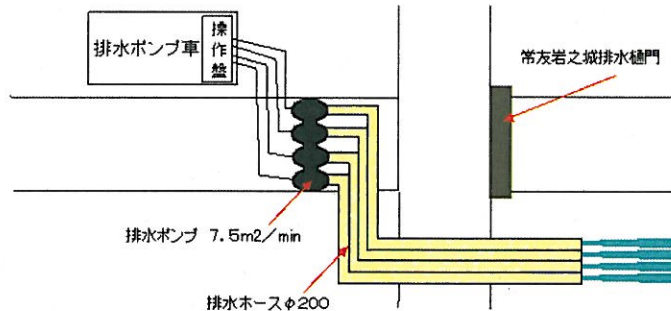


試運転位置図

*お車でご来場の際は安芸高田市中央保健センター駐車場をご利用下さい。

試運転当日の予定

1. あいさつ
2. 排水ポンプ車概要説明
3. 排水ポンプ車操作説明
4. 排水ポンプ設置設置
5. 排水ポンプ試運転



試運転イメージ図

問い合わせ先
 国土交通省中国地方整備局
 三次河川国道事務所
 三次市十日市西6丁目2番1号
 電話 0824-63-4121 (代表)

副所長【河川担当】	よこお かずひさ 横尾 和久
【担当】工務課長	わさき まさのり 和崎 正令
【広報担当】調査設計課長	たんご こういち 丹後 浩一

○排水ポンプ車(30m³/min級 水中ポンプ式)

全 長：8,430mm

全 幅：2,370mm

全 高：2,700mm

車両総重量：9,650kg

排水ポンプ：水中モーター駆動ポンプ φ200mm 7.5m³/min 4台

排水ホース：φ200mm×20m×2本(ポンプ1台分当たり)×4台分

φ200mm×10m×1本(ポンプ1台分当たり)×4台分

・車両の荷台に、操作制御盤及び発動発電機を搭載しておりこの排水ポンプ車1台単独で排水作業が行えます。

・排水ポンプ車の能力は、このポンプ車1台で小学校のプールの水を(25m×13m×1m)を約11分で満水にすることが出来ます。

・この排水ポンプ車は、本体燃料300ℓ及び発動発電機燃料250ℓ(車両用タンクから吸い上げ可能ポンプ付)を積んでおり約48時間の連続運転が可能です。



○三次河川国道事務所保有災害対策用機械一覧表

機械名	規格	事務所合計
排水ポンプ車	30m ³ /min	4台
排水ポンプ車	60m ³ /min	2台
照明車	2kw×6灯20KVA(ポール式)	1台
照明車	25KVA(ブーム式)	1台

三次河川国道事務所では、災害発生時の災害復旧のため6台の排水ポンプ車と2台の照明車を保有しております。

災害時には、迅速な対応が行えるよう三次出張所と吉田出張所にそれぞれ配備されています。